新年会でのご挨拶

皆様，新年おめでとうございます。

鈴木会長，他の日本人会役員の皆様を始め，当地在留邦人の皆様におかれては，それぞれのお立場で，日本のため，ミクロネシアのため，及び両国関係の強化のために，ご活躍されていることに感謝申し上げます。

さて，昨年は，天皇陛下がご退位され，皇太子殿下が５月に天皇陛下にご即位されて，令和の時代，美しい調和の時代が始まりました。

日本においてG20サミットやラグビー・ワールドカップが開催され，世界の注目を集めました。

日本からミクロネシアに多くの閣僚クラスが来訪しましたが，８月には，当時の河野外務大臣が外務大臣として初めてミクロネシアを訪問しました。

私は，妻と脇シェフとともに１０月に着任いたしましたが，その後，パニュエロ新大統領が同月，即位の礼への出席のため，１１月には安倍総理との首脳会談等のため，２度日本を訪問し，両国の友好協力関係の一層の発展のための機運は高まっています。

そのような中で，令和２年を迎えました。

私は先週チューク州を訪問しましたが，その間，前外務副大臣の佐藤正久参議院議員が同州を訪問しました。

日本大使館としては，要人往来で機運が高まっている両国関係の一層強化のため，在留邦人の皆様のご協力を得て，取り組んでいきたいと考えておりますので，よろしくお願いいたします。

また，邦人保護と日本企業支援は大使館の重要な任務ですので，大使館として皆様をご支援すべきことがあればいつでもご連絡いただければと思います。

令和２年が皆様にとってよい年となりますよう祈念し，新年のご挨拶といたします。